

令和6年度 第2学年 技術科 年間指導計画・評価規準

1 評価方法

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
項目	<p>生活や社会で利用されている技術についての基礎的。基本的な知識・技能を身に付け、技術と生活や社会、環境との関わりについて理解している。</p> <p>◇製作作品、制作過程の作業記録、作品提出状況</p> <p>◇学習プリント(ファイル)、学習記録表、レポート</p> <p>◇実技テスト、ペーパーテスト</p>	<p>生活や社会における技術に関わる問題を見出して課題を設定し、その解決を目指して、技術を評価、選択、管理・運用、改良、応用している。</p> <p>◇製作作品、制作過程の作業記録、作品提出状況</p> <p>◇学習プリント(ファイル)、学習記録表</p> <p>◇レポート など</p>	<p>進んで技術と関わろうとするとともに、主体的に技術に関する知識・技能を身に付け、よりよい生活や持続可能な社会を構築するために適切かつ誠実に技術を工夫し創造しようとしている。</p> <p>◇授業態度、活動の様子</p> <p>◇学習プリント(ファイル)、学習記録表(自己評価)、レポート</p> <p>◇製作品、制作過程の作業記録、ペーパーテストを総合的に評価</p>

2 年間指導計画

学期	月	単元名	時数	学習内容	評価規準と評価の観点	
1 学期	4	2 編 1 章 生物育成の技術の原理・法則と仕組み	1~ 12	生物育成の技術とは何だろう 作物の育成環境を調節する技術 作物の成長を管理する技術	生物を育てる技術の目的について理解している。(知) 作物の育成環境を調節する技術について理解している。(知) 作物の成長を管理する技術について理解している。(知)	
	5			動物を育てる技術 水産生物を育てる技術	動物を健康に育てるための技術について理解している。(知) 水産生物を安定的に供給するための養殖の技術について理解している。(知)	
	6			生物育成の技術の工夫を読み取ろう	生物育成の技術に込められた問題解決の工夫について考えている。(思)	
	7			これからの生物育成の技術について理解しよう SDGsを通して生物育成の技術について理解をする。	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりしようとしている。(主)	
	2 学期	9	3 編 1 章 エネルギー変換の技術の原理・法則と仕組み	13 ~ 18	エネルギー変換の技術とは何だろう 発電の仕組みと特徴 電気を供給する仕組み	生活や社会の中で利用されているエネルギー変換の技術について理解している。(知) 発電の仕組みと特徴について理解している。(知) 送電・配電の技術の工夫について考えている。(思)

3 学 期	10		電気回路について考えよう 電気機器を安全に使用するための技術	気回路の仕組みについて理解している。(知) 電気による事故を防ぐ方法について考えている。(思)
	11	4編3章 計測・制御のプログラミングによる問題解決	19 計測・制御システムとは何だろう ～ 26 問題を発見し、課題を設定しよう 計測・制御システムを構想しよう 計測・制御システムのプログラムを制作しよう	計測・制御システムの基本的な構成を理解している。(知) 「技術の見方・考え方」を働かせて、問題を発見し、自分なりの課題を設定する力を身に付けている。(思) 入出力されるデータの流れを基に、計測・制御システムを構想する力を身に付けている。(思)
	12		問題解決の評価, 改善・修正	安全で適切なプログラムの制作と動作の確認, デバッグができる技能を身に付けている。(知) よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて, 課題の解決に主体的に取り組んだり, 振り返って改善したりしようとしている。(主)
3 学 期	1	4編2章 双方向性のあるコンテンツのプログラミングによる問題解決	27 双方向性のあるコンテンツとは何 ～ だろう 35	主体的に情報の技術について考えようとしている。(主)
	2		コンテンツのプログラムを制作しよう	安全で適切なプログラムの制作と動作の確認, デバッグができる技能を身に付けている。(知) 情報処理の手順を具体化する力を身に付けている。(思) 他者と協働して, 粘り強く取り組もうとしている。(主)
	3		問題解決の評価, 改善・修正	自らの問題解決を振り返り, よりよいものとなるように改善・修正しようとしている。(主)